

音楽が好きな子どもたちへプロからメッセージ

# 音を楽しもう

9月28日に行われるロビーコンサートに出演する吹奏楽団「BRASS EXCEED TOKYO」コンサートマスターの福井健太さんと、三芳町在住、東京フィルハーモニー交響楽団首席ホルン奏者の高橋臣宜さんが、子どもたちのため、そして地域のために、MYT48の皆さんに直接指導することになりました。なんと二人は東京芸術大学の同級生。第一線で活躍中のお二人に、お話を伺いました。



音が苦しい「音が苦」から音が楽しい「音楽」へ  
—サクソフオーン奏者 福井健太—

器の特性や長所がよく理解されて書かれているので、楽器ごとのサウンドを十分に味わえます。  
—最後に今回参加するMYT48の皆さんへ—

—今回のMYT48の企画についてどのように感じましたか。

福井：本当に素敵な機会だと思います。吹奏楽を通して同じ音楽の時間を共有できることはとても幸せです。

高橋：普段は近くて遠い関係である町の中学生たちが一堂に会するこの貴重な機会は、情報交換やお互いのレベルの確認、そして多くの刺激を受けたり与えたりできる素晴らしい機会です。プロの奏者先導のもと、本物の音楽、アンサンブルを体感できることも良いですね。

—自身が中学生の頃、やはり吹奏楽部だったのですか。

福井：小学校の時はトランペット、トロンボーンを演奏していました。中学校の吹奏楽部に入り初めて触ったサクソ。練習する事でどんどん自分のものになっていく楽しさは今でも忘れられません。



高橋：そうです。実はホルンは第1希望ではなく、最初はおもしろさを全く感じなかったホルンでしたが、吹奏楽やオーケストラの名曲を聴くうちに、ホルンの魅力にどっぷりとハマりました。  
—吹奏楽の魅力とは。

高橋：違う学校同士、普段の自分たちと違う練習方法や考え方に触れる素晴らしいチャンスです。良い所をたくさん盗み合って、お互い上手になりましょう！「音を楽しむ」と書いて「音楽」です。ミスをすることもあるかもしれませんが、本番は楽しんで演奏しましょう！せっかく大勢のお客様の前で演奏できるので、楽しんでほしいと損だよ！

音を楽しむと書いて音楽  
楽しまないと損だよ

—ホルン奏者 高橋臣宜—

落ち込んだとき、勇気をもたらした曲。  
大好きな曲を演奏したいから  
楽器に触れてみた。  
思い出のあの時に、流れていたあの曲。  
心を豊かにしてくれる。  
目標を与え、結束を高めてくれる。  
私たちの心に魔法をかけてくれる。  
音を楽しむと書いて音楽。  
小さなころから  
一流の音楽に触れることができる。  
大人になっても本物の音楽を  
すぐ近くで楽しむことができる。  
音楽にあいにいけるまち、みよし。  
芸術の秋、町のイベントに参加して  
音を楽しんでみませんか。  
特集 音楽にあいにいこう —終—



MYT48として地元中学生がプロと共演

ロビーコンサート Vol.3

～サクソフオーン七変化！～

無料

9月28日(土) 15:00 開演

『名探偵コナン』テーマソングのサクソ演奏をはじめ、NHK「みんなのうた」などの編曲を提供しているプロのサクソフオーン奏者、福井健太さんを迎えた演奏のほか、この日限りで結成された三芳町内中学校吹奏楽部(MYT48)による某アイドルユニットグループソングメドレーの演奏が行われます。無料でご覧いただけますので、お気軽にお越しください。

会場 **ユニクス三芳** (悪天候時は16:00からコピスみよしで代替開催)

ロビーコンサート Vol.3 ～サクソフオーン七変化！～の詳細はP11でもご覧いただけます。

問い合わせ：コピスみよし ☎049-259-3211